



## 2022年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2022年11月8日

上場会社名 ポーターズ株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 5126 URL <https://www.porters.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西森 康二  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 天野 竜人 TEL 03 (6432) 9829  
 四半期報告書提出予定日 2022年11月11日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2022年12月期第3四半期の業績 (2022年1月1日～2022年9月30日)

#### (1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年12月期第3四半期	937	—	263	—	256	—	168	—
2021年12月期第3四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年12月期第3四半期	111.98	103.23
2021年12月期第3四半期	—	—

(注) 1. 2021年12月期第3四半期については四半期財務諸表を作成していないため、2021年12月期第3四半期の数値及び2022年12月期第3四半期の対前年同四半期増減率は記載していません。

2. 当社は、2022年6月14日付で普通株式1株につき300株の割合で株式分割を行っております。当事業年度の期首に当該株式分割が行われたものと仮定し、1株当たり四半期純利益を算出しております。

#### (2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	百万円	百万円	百万円	%
2022年12月期第3四半期	1,008	715	715	474	71.0
2021年12月期	807	474	474	—	58.8

(参考) 自己資本 2022年12月期第3四半期 715百万円 2021年12月期 474百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年12月期	—	—	—	0.00	0.00
2022年12月期	—	0.00	—	—	—
2022年12月期 (予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2022年12月期の業績予想 (2022年1月1日～2022年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,260	14.5	324	46.0	304	32.2	211	38.3	139.62

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有
  - ② ①以外の会計方針の変更：無
  - ③ 会計上の見積りの変更：無
  - ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2022年12月期3Q	1,550,000株	2021年12月期	1,500,000株
② 期末自己株式数	2022年12月期3Q	一株	2021年12月期	一株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2022年12月期3Q	1,505,555株	2021年12月期3Q	一株

- (注) 1. 当社は、2022年6月14日付で普通株式1株につき300株の割合で株式分割を行っております。2021年12月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、「期末発行済株式数」「期末自己株式数」および「期中平均株式数」を算定しております。
2. 当社は、2021年12月期第3四半期につきましては、四半期財務諸表を作成していないため、期中平均株式数を記載しておりません。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	5
(継続企業の前提に関する注記) .....	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	5
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	5
(会計方針の変更) .....	5
(セグメント情報等) .....	5

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大による影響を受け、依然として厳しい状況にあります。

このような経済環境の中、有効求人倍率は低位であるものの、IT人材を中心とした人手不足感は続いており、有料職業紹介、労働者派遣業界の需要は維持もしくは拡大傾向にあります。また、有料職業紹介、労働者派遣業界におけるDX化の活用について引き続き拡大傾向にあります。

このような事業環境の下、当社のマッチングクラウドサービスPORTERSは堅調に有料ユーザーID数が増加し、当第3四半期会計期間末時点で10,590IDとなりました。

以上の結果、当第3四半期累計期間の売上高は937,720千円、売上総利益は755,654千円、営業利益は263,128千円、経常利益は256,331千円、四半期純利益は168,604千円となりました。

なお、当社はHR-Tech事業の単一セグメントであるため、セグメントごとの記載はしていません。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第3四半期会計期間末における資産合計は1,008,731千円となり、前事業年度末に比べ201,465千円増加いたしました。

流動資産は前事業年度末に比べ160,190千円増加し、884,802千円となりました。これは主に、東京証券取引所グロース市場への上場に伴う公募増資及び営業活動が好調に推移したことによる現金及び預金142,212千円の増加によるものであります。

固定資産は前事業年度末に比べ41,275千円増加し、123,928千円となりました。これは主に、新機能開発に伴うソフトウェアの計上等により無形固定資産が15,892千円増加したことによるものです。

#### (負債)

当第3四半期会計期間末における負債合計は292,972千円となり、前事業年度末に比べ39,358千円減少いたしました。

流動負債は前事業年度末に比べ1,864千円減少し、288,766千円となりました。これは主に、買掛金7,224千円の減少、法人税等の納付による未払法人税等7,794千円の減少、有料ID数の増加に伴う契約負債（前事業年度は前受金）14,248千円の増加によるものであります。

固定負債は前事業年度末に比べ37,494千円減少し、4,206千円となりました。これは1年内返済予定の長期借入金への振替に伴う長期借入金37,494千円の減少によるものです。

#### (純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産合計は715,758千円となり、前事業年度末に比べ240,824千円増加いたしました。これは東京証券取引所グロース市場への上場に伴う公募増資により、資本金が36,110千円、資本剰余金が36,110千円増加、四半期純利益の計上168,604千円による利益剰余金の増加があったことによるものであります。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年9月29日の「東京証券取引所グロース市場への上場に伴う当社決算情報等のお知らせ」で公表しました通期の業績予想から変更はありません。また、業績予想は現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後様々な要因によって、予想値と異なる可能性があります。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2021年12月31日)	当第3四半期会計期間 (2022年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	682,944	825,157
売掛金	19,000	30,461
仕掛品	614	1,130
前払費用	18,790	26,959
その他	3,300	1,155
貸倒引当金	△38	△60
流動資産合計	724,612	884,802
固定資産		
有形固定資産	9,015	13,013
無形固定資産	7,667	23,559
投資その他の資産	65,970	87,355
固定資産合計	82,652	123,928
資産合計	807,265	1,008,731
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	24,195	16,971
1年内返済予定の長期借入金	49,992	49,992
未払法人税等	55,635	47,841
前受金	95,996	—
契約負債	—	110,245
その他	64,811	63,716
流動負債合計	290,631	288,766
固定負債		
長期借入金	41,700	4,206
固定負債合計	41,700	4,206
負債合計	332,331	292,972
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	10,000	46,110
資本剰余金	—	36,110
利益剰余金	464,933	633,538
株主資本合計	474,933	715,758
純資産合計	474,933	715,758
負債純資産合計	807,265	1,008,731

(2) 四半期損益計算書  
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	当第3四半期累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年9月30日)
売上高	937,720
売上原価	182,065
売上総利益	755,654
販売費及び一般管理費	492,526
営業利益	263,128
営業外収益	
受取利息	6
為替差益	5,631
助成金収入	1,710
その他	0
営業外収益合計	7,348
営業外費用	
支払利息	268
上場関連費用	12,644
株式交付費	1,182
その他	50
営業外費用合計	14,146
経常利益	256,331
税引前四半期純利益	256,331
法人税等	87,726
四半期純利益	168,604

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2022年9月29日をもって東京証券取引所グロース市場に上場いたしました。上場に当たり、2022年9月28日を払込期日とする公募（ブックビルディング方式による募集）による新株式の発行50,000株により、資本金及び資本剰余金がそれぞれ36,110千円増加しております。この結果、当第3四半期会計期間末において資本金が46,110千円、資本剰余金が36,110千円となっております。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(会計方針の変更)

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。）等を第1四半期会計期間の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することといたしました。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期会計期間の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を、第1四半期会計期間の期首の利益剰余金に加減し、当該期首残高から新たな会計方針を適用しております。

この結果、当第3四半期累計期間の損益に与える影響はありません。また、利益剰余金の当期首残高への影響もありません。

収益認識会計基準等を適用したため、前事業年度の貸借対照表において、「流動負債」に表示していた「前受金」は、第1四半期会計期間より「契約負債」として表示することとしております。なお、収益認識会計基準第89-2項に定める経過的な取扱いに従って、前事業年度について新たな表示方法により組替えを行っておりません。

(「時価の算定に関する会計基準」の適用)

「時価の算定に関する会計基準」（企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。）等を第1四半期会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」（企業会計基準第10号 2019年7月4日）第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することとしております。なお、四半期財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

当第3四半期累計期間（自 2022年1月1日 至 2022年9月30日）

当社はHR-Tech事業の単一セグメントのため、記載を省略しております。